

私もできる、なかまのサポート

ねらい：自分が他者にしてもらったことを振り返る体験を通して、誰かに支えられている自分に気付くとともに、自分もそんなサポートができるようになりたいという動機付けを図る。そして、なかまのためにできるサポートプランをたてる。

所要時間： 50分程度

準備物：「ピア・サポートアンケート」(ワークシート -1)、「ピア・サポートマイプラン」(ワークシート -2)

すすめ方

時間	内容	留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> 「なかまに感謝したいこと」 ・指導者が体験を自己開示して語る。 ・ピア・サポートアンケート(ワークシート -1)に記入。 ・グループで聞きあう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り ・指導者が本当に人に感謝したいことを語る。 ・アンケート用紙を配布する。 ・4人グループ、そして、全体で支えられたエピソードを聴き、他者をサポートできる自分でありたいという動機付けを図る。 ・全体で交流したい体験をグループ内で選び発表する。
主活動	<ul style="list-style-type: none"> 「私にできること」 ・「ピア・サポートマイプラン」(ワークシート -2)用紙に記入。 ・グループで聞きあう。 ・全体で聞きあう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート -2を配付する。自分がやってみたい、また、何人かでなかまのために役立つ活動を考える。
まとめ	<p>さあ、実行してみよう！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が、発表を聞いて感じたことを伝える。 ・また、指導者自身が、児童生徒のために、また、同じ学校の教員のために、やってみようと思うことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級全体の結束力を高め、モチベーションを高める。 ・(他)人間知恵の輪等、みんなで力をあわせて取り組むことを楽しむエクササイズなどを導入して、モチベーションを高める。

事後対応

サポート活動は、学校行事に位置づけて実施するなど、児童生徒が考えたピア・サポートマイプランを全面に出して、実行できる機会を作りだすことがポイントです。また、サポートを受けた児童生徒の感謝の気持ちやお礼の言葉がフィードバックできるしかけをつくることによって、子どもたちの自己有用感、自己存在感は大いに高まり、「安心・つながり(絆)・表現」に満ちた学級・学校が形成されます。

ワークシート - 1

ピア・サポートアンケート

ワークシート -2

ピア・サポート My プラン

名前(メンバー)

私の考えたサポート

そのサポートを考えた理由

サポート活動がうまくいくためには何をしたらよいですか？

どんなふうになったら
花まるですか？

サポート活動
の自己評価
点

サポート活動の感想